

## ミライの暮らしを“ミラブルテクノロジー”で叶える サイエンス × ヤマダホームズ 建売住宅「Feelwell（フィーウェル）」に“人間洗濯機”技術を搭載

ファインバブルを独自の技術で効率よく吐水する技術を多種多様な分野に導入し、人々の暮らしをより豊かにすることを目的とする株式会社サイエンス（所在地:大阪市淀川区、取締役会長 青山恭明、以下当社）は、この度、株式会社ヤマダホームズ（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長兼社長：小林辰夫、以下、ヤマダホームズ）が販売する建売住宅「Feelwell」シリーズに、大阪・関西万博で話題の“ミライ人間洗濯機”の技術でもある入浴装置「MIRABATH OSSI（マイクロバブルバスユニット）」およびシャワーヘッド「MIRABLE BEYOND」を、標準搭載することをお知らせいたします。



大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオンに展示中のミライ人間洗濯機 ミラバスとミラブルがあれば現代版の人間洗濯機が実現

当社は、超微細な気泡「ファインバブル」を活かした入浴装置やシャワーヘッドを製造販売しており、シャワーヘッド ミラブルシリーズは、これまでに累計160万本以上の販売を記録している大ヒット商品となっています。当社の持つ独自のミラブルテクノロジーは「トルネードミスト方式®（特許番号：6717991）」が代表とされるように、少ない水でも効率よい洗浄を叶えることが可能です。この技術は、シャワーヘッドだけでなくさまざまな分野でも活躍する汎用性を持っており、介護、医療、農業などで、他企業が抱える社会課題とも向き合いながら共同研究・開発を進めています。

2025年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンに出展中の「ミライ人間洗濯機」は「カラダもココロも自動で洗われる時代へ」をコンセプトとしています。カラダを洗う部分では、ミラブルテクノロジーが活用されており、また、身をゆだねているだけで背面のセンサーを使用して入浴者の心電図をモニタリングし、よりリラックスやリフレッシュができる空間を演出。ミライの浴室環境における新習慣を提案しています。

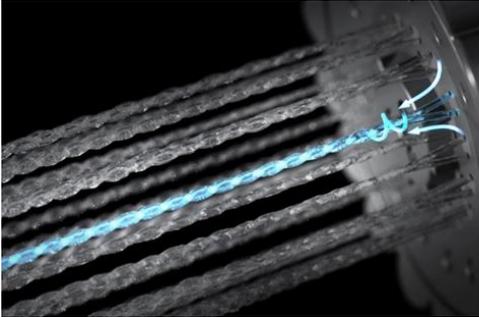
### ●背景

万博に出展中のミライ人間洗濯機は、「洗う」という部分におきまして弊社の持つミラブル、ミラバスの技術を搭載しており、まさに、入るだけで全身洗浄が叶います。何か特別なことをするのではなく、毎日の生活の中で勝手に身体が綺麗になったり、肌の調子が良くなるような新しい生活スタイルの構築を目指す視点が、ヤマダホームズと合致し、今回ヤマダホームズの建売住宅「Feelwell（フィーウェル）」に搭載が決まりました。

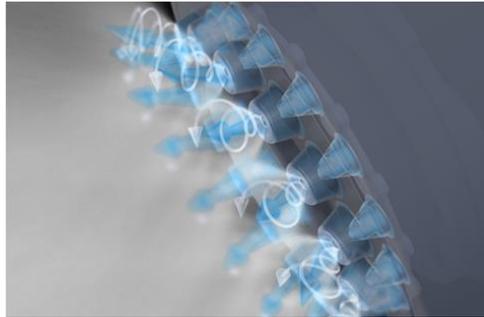
## ●商品概要

### 【MIRABLE BEYOND（ミラブル ビヨンド）】

シャワーヘッド（ヤマダ限定50周年記念モデル）。ウルトラファインバブルを独自の技術で吐水させることで効率よく洗浄を叶えます。2種類の水流モード（スプラッシュストレート／トルネードミスト）で、毛穴汚れの洗浄と肌へのうるおいを実現。美容だけでなく節水効果も高く、毎日のシャワータイムを上質なリフレッシュ空間へと変える人気製品です。



スプラッシュストレート



トルネードミスト

### 【MIRABATH OSSI（ミラバス オッシー）】

マイクロバブルバス（ビルトインタイプ）。直径約0.003mm程度のマイクロバブルが毛穴や皮膚のすみずみまで届き、やさしく全身を洗浄。肌への摩擦を抑えながら、汚れ・臭い・老廃物を除去し、温まりも実感。湯上がり後の肌質の変化を実感しやすく、美容と癒しを叶えます。



## ●会社概要

社 名：株式会社サイエンス  
本 社：大阪市淀川区西中島5-5-15  
新大阪セントラルタワー北館5F  
設 立：2007年8月7日  
代 表 者：代表取締役社長 水上 康洋  
事 業 内 容：ファインバブル製品の開発・製造・販売・メンテナンス  
WEBサイト：<https://i-feel-science.com/>



株式会社サイエンスは2025年日本国際博覧会  
大阪ヘルスケアパビリオンの  
スーパープレミアムパートナーです。

社 名：株式会社ヤマダホームズ  
本 社：群馬県高崎市栄町1番1号  
設 立：1951年6月14日  
代 表 者：代表取締役会長 兼 社長 小林辰夫  
事 業 内 容：住宅事業・不動産事業・リフォーム事業  
WEBサイト：<https://yamadahomes.jp/>  
Feelwell : <https://estate.yamadahomes.co.jp/feelwell/>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイエンス 経営企画本部 企画広報部 前倉  
Mail : [maekura@science-t.jp](mailto:maekura@science-t.jp) / Tel : 06-6307-2400